



平成 24 年 2 月 7 日

エコビジネスの芽を見つけ、育てるコンテスト
『eco japan cup 2011』
エコ復興特別企画「エコ復興アワード」
受賞決定のお知らせ。

『エコ復興』を掲げ、開催しました“エコビジネスの芽を見つけ、育てるコンテスト”『eco japan cup 2011』の、本年からの特別企画「エコ復興アワード」の受賞が決定いたしました。ここに、受賞団体を発表いたします。

表彰レセプションは、2月13日（月）17：00～19：00、ホテルイースト 21 東京にて行います。 ※表彰式の取材を希望される方は、詳細をご案内しますので、eco japan cup 総合運営事務局まで事前にお申し込みください。

eco japan cup 公式ホームページ <http://www.eco-japan-cup.com>

「エコ復興アワード」とは、『エコ復興』を掲げて開催しました eco japan cup 2011 の特別企画として設けました。東日本大震災の復旧・復興に貢献した企業を表彰するものです。

震災後の企業の支援の動きを見ると、企業ならではのスピーディさ、行政では行き届かない細やかな対応がたくさん見受けられました。大規模災害が起こった際、民間企業のこのような行動は、行政に匹敵する重要な力“新しい公共”と考えられます。そこで、eco japan cup 2011 では、復旧、復興の支援に関わり、今後の災害支援のモデルになるような企業の取組みを「エコ復興アワード」として表彰することにいたしました。

特別企画「エコ復興アワード」

《エコ復興 絆賞》

社団法人日本損害保険協会 「損害保険支払認定の迅速対応の取組み」

《エコ復興 絆賞》

川口鋳物工業協同組合 「計画停電に対応した輪番操業“川口モデル”の取組み」

【賞の趣旨】

東日本大震災の被災地支援や復旧・復興におけるボランティアや金銭等寄付行為ではなく、企業の実事業の中で行われた支援で、今後のモデルとなる優れた取組みを表彰する。賞の対象候補は eco japan cup 実行委員及び連携団体のリサーチにより候補を推薦し、下記の審査員による審査によって選定する。

審査員は、小池百合子氏（衆議院議員/一般社団法人環境ビジネスウィメン顧問）
末吉 竹二郎氏（国連環境計画・金融イニシアティブ特別顧問）
木俣 信行氏（鳥取環境大学環境情報学部環境マネジメント学科 教授）
白石 順一氏（環境省総合環境政策局長）
中島 正弘氏（国土交通省総合政策局長）
古宮 正章氏（株式会社日本政策投資銀行 常務執行役員業務企画部長）

■その他の部門の受賞は、eco japan cup 公式 HP（下記 URL）をご覧ください。

<http://www.eco-japan-cup.com/presspdf/120116.pdf> （2012年1月16日発表）

<http://www.eco-japan-cup.com/presspdf/120126.pdf> （2012年1月26日発表）

■『eco japan cup 2011』開催概要

催事名称：“エコビジネスの芽を見つけ、育てるコンテスト”『eco japan cup 2011』

募集期間：平成23年7月1日(金)応募受付開始～

受付締切日：ビジネス部門・カルチャー部門：10月10日(月)24:00

ライフスタイル部門・ポリシー部門：10月31日(月)24:00

関連催事：12月15日(木)～12月17日(土)

エコプロダクツ2011会場にて最終審査（入賞者の公開プレゼンテーション）

<主催>

環境省、国土交通省、総務省、一般社団法人環境ビジネスウィメン、株式会社日本政策投資銀行、株式会社三井住友銀行

<後援>

外務省、経済産業省、内閣府、農林水産省、文部科学省、朝日新聞社、産経新聞社、東京新聞、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、日経 BP 社、NPO 法人環境経営学会、(公社) 経済同友会、東京商工会議所、社団法人日本インテリアデザイナー協会、日本商工会議所、社団法人日本経済団体連合会、社団法人日本青年会議所、社団法人日本グラフィックデザイナー協会、社団法人日本パッケージデザイン協会、日本ベンチャーキャピタル協会、低炭素都市推進協議会、全国知事会、北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

<企業賞提供団体>

日本郵政株式会社、株式会社三井住友銀行、一般社団法人環境ビジネスウィメン
一般財団法人セブン-イレブン記念財団、株式会社電通、財団法人国土計画協会
Present Tree「Revive Japan」Project、JNC 株式会社

<一般協賛団体>

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ、株式会社エフピコ、富国生命保険相互会社、
三井住友ファイナンス&リース株式会社、三井不動産株式会社

<連携団体>

NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット、深瀬記念視覚芸術保存基金

<協力団体>

MTV Japan Inc.、muzie、株式会社クレコ・ラボ、ブロードメディア・スタジオ株式会社、
株式会社グラフィック、株式会社アークフィリア／CREATORS BANK

◆ビジネス部門、カルチャー部門、ライフスタイル部門、そしてポリシー部門の4部門。
環境と経済に関わるすべてのステークホルダーを対象に、コンテストを行います。

eco japan cup に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

一般社団法人 環境ビジネスウィメン内

eco japan cup 総合運営事務局

Tel: 03-5888-9139 E-mail: ejc@eco-japan-cup.com